

令和2年度 第5回丸亀城石垣崩落対策本部会議録

1 開催日時 令和2年7月6日（月）午前11時00分～午前11時20分

2 開催場所 本館2階 第3会議室

3 議 事

令和2年度第1回丸亀城石垣復旧専門部会を6月21日に開催した。承認事項の主要なものについて報告する。

(1)帯曲輪石垣の解体範囲について

- ・2月の本部会で報告をした続きになるが、委員から指摘を受けた内容について資料を追加し、解体範囲の了承を得ている。
- ・帯曲輪石垣F面は孕み出しの著しい箇所を修復する解体範囲を設定し、緑色のラインで承認された。帯曲輪石垣G面は破断している石材を解体するラインで承認された。H面、K面についてもそれぞれ承認されたので、今後文化庁に届出をし、設計、施工に取りかかる。

(2)三の丸西面石垣下部の確認成果

- ・三の丸西面石垣の下部の状態確認と、帯曲輪地表面のクラックの調査を行った。平成15年に発掘調査を行った際に石材の割れが確認されていたが、新たな割れ石が発見されたため、水色の着色部分を追加で解体範囲とした。また、三の丸坤櫓跡北面について、平成27の測量データと崩落後の測量データを重ねると、石垣が移動していることが判明したので、解体することとし、専門部会で了承を得た。帯曲輪石垣地表面クラックの確認調査結果は、深さ1.5メートル、崩落に伴い発生したクラックであると推定している。三の丸同様、クラックを取り除く必要があると判断し、報告・了承を得た。

→解体範囲は今までの想定より広がるのか。（市長）

- ・三の丸の解体は資料の水色の着色部分が追加になる。（丸亀城管理室長）

→工期に与える影響はあるのか。（市長）

- ・段ごとに石垣の取りはずしを行い、2、3石増える程度なので大きく影響はないと考える。（丸亀城管理室長）

(3)今後の事業見通し

- ・赤の線が当初に交付申請をして決定になった工程、青の線が7月に追加で交付申を行う工程になる。
- ・令和3年度の要求額について、現在のところ文化庁に認めてもらっているが、来年度国全体からみると、どのようになるのかは、まだ不明。
- ・三の丸斜面に現在11本のグラウンドアンカーの打設が終わり、受圧板設置の写真を丸亀城管理室だよりに掲載している。
- ・城内グラウンドに仮置きしている石材の運搬が始まり、綾歌総合運動公園に一日10石程度運んでいる。

(4)その他

- ・JAPAN #31 プロジェクト～丸亀城石垣修復現場ライトアップイベント～について（工事・財政分科会）

丸亀城石垣修復現場のライトアップが本日7月6日（月）20時から行われる。丸亀市が主催、後援しているものではないが、丸亀城の石垣復旧現場をライトアップするので報告する。

新型コロナウイルスの影響により花火大会の中止が相次ぎ、花火師が6月に全国で一斉に花火が打ち上げるというプロジェクトを行ったが、今回はその照明版となる。照明業者から丸亀城の石垣崩落現場をライトアップさせて欲しいという要望があったので許可をした。

- ・第五回半空文学賞×丸亀市（丸亀城ストーリープロジェクト）入賞作品の発表について（広報・活用分科会）

明日7月7日、丸亀城石垣の最初の崩落から丸2年を迎える。昨年度から半空文学賞として丸亀城に関する作品を募集し、全国から182件の応募があった。実行委員会で審査した結果、17作品を入賞作品に選び、作品集を作成した。

チラシを設置していただいた市内各施設や、全国の書店に作品集を送付し、配布準備が整っている。作品集の巻末に郵便振替用紙を挟んでおり、プロジェクトの趣旨に賛同いただける方に寄附をお願いすることとしている。

半空文学賞を主催している岡田氏に丸亀にお越しいただき、石垣復旧PR館で冊子の配布を行う。市民をはじめ全国の方に丸亀城石垣崩落に関する関心を引き続き持っていただき、崩落から2年が過ぎるが風化しないよう盛り上げていきたい。

4 出席状況

(1) 本部構成者（第3条）

職	氏名	出欠
市長	梶 正 治	○
副市長	徳 田 善 紀	○
教育長	金 丸 眞 明	○
モーターボート 競走事業管理者	大 林 諭	○
市長公室長	横 田 拓 也	○
総務部長	栗 山 佳 子	○
健康福祉部長	宮 本 克 之	○
市民生活部長	小 山 隆 史	○
都市整備部長	吉 本 博 之	○
産業文化部長	山 地 幸 夫	○
ボートレース 事業局次長	矢 野 浩 三	○
教育部長	石 井 克 範	○
消防長	田 中 道 久	○
議会事務局長	渡 辺 研 介	○

(2) 関係職員

市長公室職員課長	井 上 孝 敏
市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策副課長	谷 本 智 子
市長公室秘書政策課 担当長	宇 野 大 志 郎
市長公室広聴広報課長	奥 田 孝 彦
総務部財務課長	宮 西 浩 二

(3) 事務局

教育部文化財保存活用課長	七 座 武 史
教育部文化財保存活用課丸亀城管理室長	上 甲 育 司
教育部文化財保存活用課丸亀城管理室主査	真 鍋 和 江